

第 16 回東京大会 ハンズオンコース

2019 年 4 月 27 日 (土) 午前 9:00~12:00, 午後 14:00~17:00】

講師： 伊澤 真人

平成 21 年 3 月 日本大学松戸歯学部卒業

平成 21 年 4 月 臨床研修歯科医師として日本大学松戸歯学部附属病院勤務

平成 22 年 4 月 日本大学大学院松戸歯学研究科 歯学専攻 入学

平成 26 年 3 月 日本大学大学院松戸歯学研究科 歯学専攻 修了
博士 (歯学) 取得

平成 26 年 4 月～ 日本大学松戸歯学部 兼任講師

高倉歯科マインドクリニック 副院長

日本顕微鏡歯科学会 認定医 評議員 日本歯科保存学会 認定医

関東歯内療法学会 理事

はじめよう！マイクロスコープ根管治療！！

内 容：

自分では、確実に根管治療をやりきったと思ったのに痛みが消えない、瘻孔が再発したなどの経験はありませんか？

従来の根管治療では感覚的に手技を行うことがあり、治療の成功率は個人の技量や経験などの不確実な要素に大きく左右されていました。そのため、これが根管治療の限界と決めつけ、根管治療は予後が悪い治療と考えられる傾向にあったように思います。

しかし近年では、マイクロスコープの普及が進み、今まで見えなかった世界が見えるようになりました。未発見の根管、ガッターパーチャーの取り残し、気づかなかった穿孔・破折など、失敗の原因がこんなところにあったのかと気づかされる機会が増えてきているように感じます。まさに今、見て治す根管治療の時代に突入したわけです。

そこで、本セミナーではマイクロスコープを使用する事で根管内の何が見え、従来の治療とはどう違うのか実際に体験していただき、マイクロエンドの楽しさや奥深さに触れていただきます。

Let's start root canal treatment using microscope.

“When I completely root canal treatment was done, however, pain and sinus tract were not disappeared.” Do you have experienced like this thing?

In traditional endodontic therapy, success rate was affected by operator's skill and experiments, because it is necessary to perform a sensory procedure under brightness.

Therefore, this is determined as limit of root canal treatment, and root canal treatment thought as a poor prognosis treatment.

In recent years, spread of microscopes has progressed, and we can see the real world that we have not seen. We can found root canal, remained gutta-percha in root canal, unnoticed perforation and fracture etc. using microscope. I have many times noticed that cause of failure on root canal treatment when using microscope. Just now, root canal treatment is entered era to see and cure. In this seminar, you will experience what was found in root canal using microscope, difference compare with traditional treatment. Please enjoy the micro-endodontics.